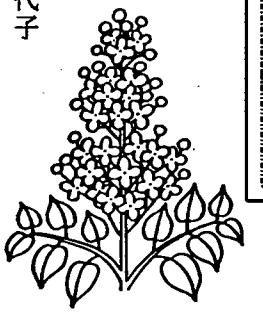


# あかき草のまじ

発行元 深町町内会連合会  
 連絡所 番六三二一三八七

## 草を見ずして 草を取る

深小学校 校長 瀬畑 三代子



すももの白い花が山いっばいに咲き、深町の美しい季節となりました。快適な道路に歩道が新設され、家が建ち、町全体が動き出した感さえする深町です。

四月から木原小学校より、小林龍一郎校長先生の後任としてまいました。瀬畑と申します。私に課せられたのは、誠に重責ですが、精一杯頑張ろうと思っておりますのでよろしく願います。

いつの頃だったか次の様な文を読んだ事があります。

上農は草を見ずして草を取る。中農は草を見てから草を取る。下農は草を見ても草を取らず。

「上農」は、朝な夕なに田圃を見回り、ごく小さな雑草も除草します。水を引き、害虫を駆除

## はじめまして

深小学校 教諭 石井 敦

四月より、深小学校でお世話になっております。

このたびの転勤で部屋の掃除をしていました時、古い一冊のノートを見つけた。『教育実習記録ノート』です。大学四年の時、四週間程出身校である因島の土生小学校で、教育実習をした時の記録ノートです。もう十四年も前のことです。

大掃除をしていることを忘れて、しばしばページをめくって見ました。初めての授業、遠足のこと、休憩時間に子どもたちとしゃべったこと、ドッジボールのことなどなど。

そんな中で、実習校の担当の先生の総合所見の欄に書かれていた言葉をみつけました。『何事にも積極的にとりくんでいこうとする姿勢は、これ以後も持ち続けてほしいと思います。』

無我夢中で他の先生方の真似をしたり、ヒントになる記述が記載されている本を買っては、それをもとに授業を組み立ててみたりしていました。

そんな姿勢を忘れてかけている自分になっていたのでないかと、反省させられました。

この転勤を機に、もう一度勉

し、精根を傾けて育てます。反対に「下農」は、ほとんど植えっぱなしで、田周りもせず、雑草が繁茂するに任せて草だらけどうにもならなくなるのです。秋の収穫には、大きな差が出るのは、言うに及びません。

この「草取り」を「教育」に重ねてみる事ができます。

小さな事に手をぬかず、「草」を見ずして草を取る。「上農」のやり方で教育を進めたいと思えます。いつも問題が生じてから対応する。「中農」のやり方では、二倍、三倍と時間をかけても功は得がたいと思えます。毎日の細かな努力の積み重ね、丁寧な取り組みを徹底してこそ子どもは、「育つ」と思うのです。たかが「草取り」、この事が、大きな収穫の差となって表れるのと同じだと思えます。ごく小さな事から、具体的なことから着実に実

教し直していかうと思えます。それが自分のためでもあり、子どもたちのためだから。

私の好きな広島東洋カープの江藤選手も、今年から心機一転、新天地でがんばっています。江藤選手に負けないようにがんばりますので、どうぞ、暖かいご叱咤とご指導をいただきますようお願いいたします。

## 「親睦会」

坪見 博文

深中組の親睦会を二月二十七日、午後一時から町民会館と、小学校体育館でゲーム、殺付カキ、フランクフルト焼き、焼きイモ等で行った。

風が強く、天気はよくなかったが、親子連れなど七十人くらいの参加で楽しく行われた。親睦を辞書で見たら、「仲よくすること」「むつまじいこと」と書いてあった。

最近色々な報道の中に、人と人が近くて遠い間にあるような事が多くある。正月や盆、祭りといった時も家族が集まりゆっくり話し楽しむことも少なくなってきた。

親睦会と看板はなくても、わずかな費用で、多くの人が楽しく過ごす場所と時間があれば、

踐にうつす事が大切です。

例えば、

- 笑顔で挨拶する。
- 人の話を静かに聞く。
- 自分の思いを言う。
- 掲示物をきちんと貼る。
- 下駄箱の靴を揃える。
- 等、目標を決めながら、徹底していく深小学校をつくりたいと思えます。

言うまでもなく、子どもは学校教育だけで育つものではないです。深町の方々の暖かいご支援の中で「開かれた学校」をめざし職員一同、頑張りたいと思っておりますので、何卒、よろしく願います。

### 深町の人口推移

年度	男	女	計
94/6	4 2 9	4 7 6	9 0 5
94/12	4 4 2	4 8 0	9 2 2
95/12	4 7 5	5 0 8	9 8 3
96/12	4 6 7	5 0 0	9 6 7
97/12	4 8 6	5 0 8	9 9 4
98/12	4 9 4	5 1 4	1 0 0 8
99/12	5 0 3	5 1 6	1 0 1 9
00/3	5 2 5	5 5 0	1 0 7 5



喜

一番よいとおもうが、みんな忙しい。

私は中学生の頃、手作りのオモチャで遊んでいた。今は幼児でもパソコンでゲームをして遊んでいる。孫が、爺ちゃんに「ぶよぶよ」のゲームを教えてあげると言う。

私は、五十年前に覚えた遊びが出来る。そんなことに興味がある人、遊びに来て下さい。干川神社の前です。小さな親睦も楽しいですよ。



謹んでお悔み申し上げます  
 ★綱掛 寛様 七十六歳 四月廿

### 五月 町内各種団体行事予定

- ◆小学校(幼)
  - ▼集金日(小・幼) 体測定(一) 九日
  - ▼貯金日・体重測定(高・幼) 二日
  - ▼参観日(小・幼) 二日
  - ▼眼科検診(小) 弁当始め 二日
  - ▼修学旅行 一八・二九日
  - ▼びよびよハウス(幼) 一八日
  - ▼誕生会(幼) 三日
- ◆女性会
  - ▼親睦会 上 一日
  - 中 六日
  - 下 一四日

- ◆人 事
  - ▼小学校 校長 瀬畑三代子 木原小
  - 石井 敦 本郷小
  - 藤崎みちの 三原小
  - 新田 孝治 中町小
  - 才之内春江 沼田小
  - 小林龍一郎 榎
- ▼町内会連合会会長 高崎出旭
- ▼上組町内会会長 幸谷満夫
- ▼中組町内会会長 高崎出旭
- ▼下組町内会会長 梶谷和伸
- ▼尚寿会会長 森本 忠
- ▼女性会会長 林 一恵
- ▼消防団長 藤 正徳
- ▼子ども会会長 井手上孝
- ▼PTA会長 小川 敦道

年度代りて学校を訪れることが多かった。卒業式に始まり、入学式。小林校長先生の送迎会に出席させていただいた。卒業式です成長ぶりは、大人を感じさせる姿は、新しい学級のあどけない姿は、可愛い一言に尽きる。

▼以前の式典では、Gパン姿の先生が目についたが、今回はそれがなくなった。児童にとって、入学式は一生の「思い出」の日であろう。それに相応しい服装で臨んでほしいのは保護者の願いでもある。運動会と式典はその目的が違ふ。式場設営、国歌も問題として提起された。これは今後の課題。

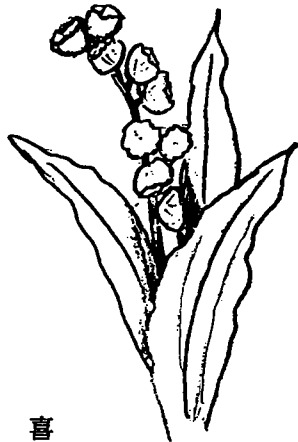
▼職業倫理が問題になるとき、「基本に立って」という言葉がよく使われる。政治や官僚組織は誰のためにあるかは、基本に立って考えれば議論の余地はない。同様に、警察は治安維持であろうし、教師は教えることが基本的な目的である。これを否定してその職に留まることは許せない。奉職する職務に不満の人は自立することである。

▼パブル全盛期、本業を横に土地や金融商品に現を抜かした企業や資産家が跋扈する中に、わずかではあるが、「基本(本業)に忠実」な企業もあった。激動する現代、選択肢を誤ると決定的ダメージを受ける。変化にどう対応するかが、官民を含め組織の盛衰を分ける。

0歳以上のお子さんと

保護者の方へ

深幼稚園



木々の緑がまぶしく感じられる季節となりました。みなさんいかがお過ごしですか。

さて、今年度も、地域の子どもと保護者が自由に遊び、保護者または、子ども同士が自由に交流するとともに、子育てに関する相談・情報交換・仲間

づくりなどを推進し、幼稚園を核とした地域の子育てネットワークを形成する場として、『深幼稚園 深の里』びよびよハウスを左記のように計画しています。  
みなさん、是非参加してください。お待ちしております。

○深の里 びよびよハウス1 『はじめまして』

五月

○深の里 びよびよハウス2 『おさんぽ さんぽ』

六月

○深の里 びよびよハウス3 『お水でパシャ・パシャ・パシャ』

七月

○深の里 びよびよハウス4 『運動会ってたのしいな!』(運動会)

九月

○深の里 びよびよハウス5 『楽しく 描こう』

十月

○深の里 びよびよハウス6 『みんな集まれ、サンタが来るよ!』

三月

○深の里 びよびよハウス7 『つきたてのおもち さわったことある?』

一月

○深の里 びよびよハウス8 『保健婦さんと一緒に』

二月

新春ふれあい広場

☆子育てひろば『深の里 びよびよハウス』子育てネットワークとして、村井治子さんと砂田早苗さんがお世話してくださいます。

☆連絡があれば、深幼稚園の方へお願いいたします。

出産予定の方、幼い子どもさんもお大歓迎です。子育ての悩みを話したり、友だちの輪を広げませんか?

三原市立深幼稚園

六七―七三三八

ボクの集団疎開の思い出

(元)大阪市立海老江東国民学校  
2かん ニシダカツヒコ

(その2) 縁故疎開から集団疎開へ

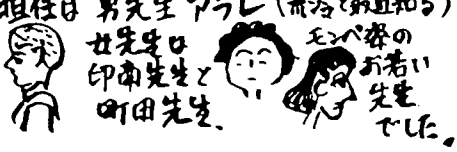


最初、兵庫県・大久保のオジ宅へ。単身 初めての親元を離れたのだが、ボクは食べるのがゆんくりあどりにしていると笑われた。官更だったサハル着用のオジに伴われ学校編入

すぐと、オジの遠隔地 異動のため帰阪。田舎の無き都会の学童は、2年生以上集団疎開となる。ボクの学校は、奈良県

御懸郡の4村に分れてお話をした。ボクは深田村深国民学校へ。2~6年生20名ほど学校と地続きの仏蘭のある宿舎で寝泊りして思う。

引率の担任は 男先生アラレ(荒谷(あらい)知)先生は 功徳頭 国民服。お母さんお若い先生でした。



こぼれ者の弁

「IT(情報技術)はドッグイヤー(犬の年齢)」といっている、一年が七年のスピードで進んでいる、と云われる。十年たった七十年の進歩、私の生まれる前の時代から、今が想像できなかったような変化がやってくる。」

(西原晋)

私の如き時代認識欠乏症者は、あれよ・あれよと空を仰ぐのみに打つ手もない。六千五百万年前に落ちた巨大隕石による環境変化に適応できなかった恐竜は絶滅した。

インターネットは現代の産業社会に落ちた隕石です。「向井(あらい)」出来る者と、出来る者のギャップは確実に開く。

春夏秋冬

梶谷マサヨ

米寿の日 皆それぞれの 記念品 心こもりてうれし涙す

米寿まで 生きて頂く 花束は 一入重く 目もうるみたり

記念樹を 植えて帰りし 孫姉妹 彼岸櫻は 思い出となる

一年生と楽しく

深小学校

新学期が始まって一ヶ月が過ぎようとしています。子どもたちも新しい教室にもなれ、それぞれのペースで一日を過ごせるようになってきました。

さて、深小学校児童会の四月の目標は、「一年生の名前をおぼえ、外で元気よく遊ぶ」です。少しでも一年生の目標を決めたそうです。先日も、生活科の時間に、先輩の二年生が一年生に学校の中を説明しながら、歩いている様子を見たり、職員室にもやってきました。

「ここは、みんなが困った時や助けてほしい時に来る部屋です。入るときにはこうするんだよ。何かこまで、質問はありますか?」一年生に話しかけています。なかなか頼もしい二年生です。二年生の説明を真剣な顔で聞いている一年生、一生懸命説明する二年生の姿、学校という集団の中で学び、成長していく様子にうかがえまじやう、このように一年生が早く深小学校になれたらいいな、と考えています。

また、四月二日には「なにかよし遠足」が予定されています。この遠足の目標は「一年生を中心に仲間づくりをしよう。春を見つけた自然に親しむ」です。一年生と、山に公園まで行って帰ってきたりします。一年生が中心で、おうちが聞き、おうちが聞けると思っています。



町内会連合会収支決算書

収入科目	金額	備考
繰越金	426,196	
一般会費	709,000	-戸200/月
市助成金	478,000	市民連合会 敬老会
諸収入	70,500	敬老会収入
預金利息	189	
計	1,683,885	

支出科目	金額	備考
活動費 (体育部)	457,554	町民運動会 83,704 市民体育大会 310,159 ピー子B大会 35,233 その他 28,458
盆行事	96,614	お香セット カラオケ用品他
敬老会	287,355	記念品 弁当他
助成金	230,000	子供会 尚書会 郷土誌
諸費	216,369	税金(如水鏡野・駅・消防団)他 コピー代他
事務費	27,758	
会議費	9,400	
次年繰越	358,835	
計	1,683,885	

子ども会収支決算書

収入科目	金額	支出科目	金額
前年度繰越金	52,377	保険金	53,650
市子連	1,500	海水浴	66,136
ソフトキック会費	18,000	創作大会	13,505
町内会連合会助成金	150,000	6年生お別れ会	52,290
PTA	40,000	ソフトキック	78,359
ゴミ処理券	96,680	諸費	3,919
廃品回収	8,380	その他	25,000
その他	5,047	次年度繰越金	79,125
計	371,984	計	371,984

深町尚書会収支決算書

収入科目	金額	支出科目	金額
会費	146,000	運営費	71,070
市補助金	46,560	会議費	(29,240)
町内会連合会助成金	50,000	慶弔費	(16,550)
寄附金	55,040	分担金	(10,000)
事業収入	0	諸費	(15,280)
諸収入	9,807	活動費	238,711
繰越金	383,171	生きたり活動費	(105,116)
		電話通話費	(102,875)
		その他	(30,720)
計	690,578	繰越金	380,797
		計	690,578

お断わり

連載して頂きました「深町歴史余話」「伊多利航路の思い出」は紙面の都合で六月号より掲載します。